

2020年11月24日(火)

14:00~17:00

Zoom

WCRP日本委員会 人身取引防止タスクフォース主催

50周年記念オンラインシンポジウム

知ることから始まる

人身取引の被害 ～ アクションにつながる第一歩として ～

人身取引とは暴力など強制的な手段を通じて、人間の尊厳と自由を奪い、搾取する行為です。性的搾取、強制労働、臓器売買、子ども兵士としての利用、犯罪強要など様々あり、その犠牲者は、国際労働機関（ILO）によれば、現在、全世界で4,030万人に上るといわれております。

日本は、米国国務省が毎年発刊している『人身売買報告』で「問題を放置している国」として分類されております。日本国内における性的搾取の被害者は、5万人以上と言われておりますが、あまりメディアが取り上げることがなく、この問題に対する認識が十分に広まっておりません。

そこで、本シンポジウムは、主に性的搾取の問題に焦点を当て、人身取引の実態を専門家や被害者支援に取り組んでいる団体、さらには海外における人身取引防止活動を行っている宗教者から学ぶものです。そして、これらの学習を通して、私たち一人ひとりがこの問題に向き合うための糸口について考えたいと思います。



QRコードを読み取り、Zoomの登録フォームよりお申し込み下さい。

WCRP日本委員会HPからもお申し込み頂けます。

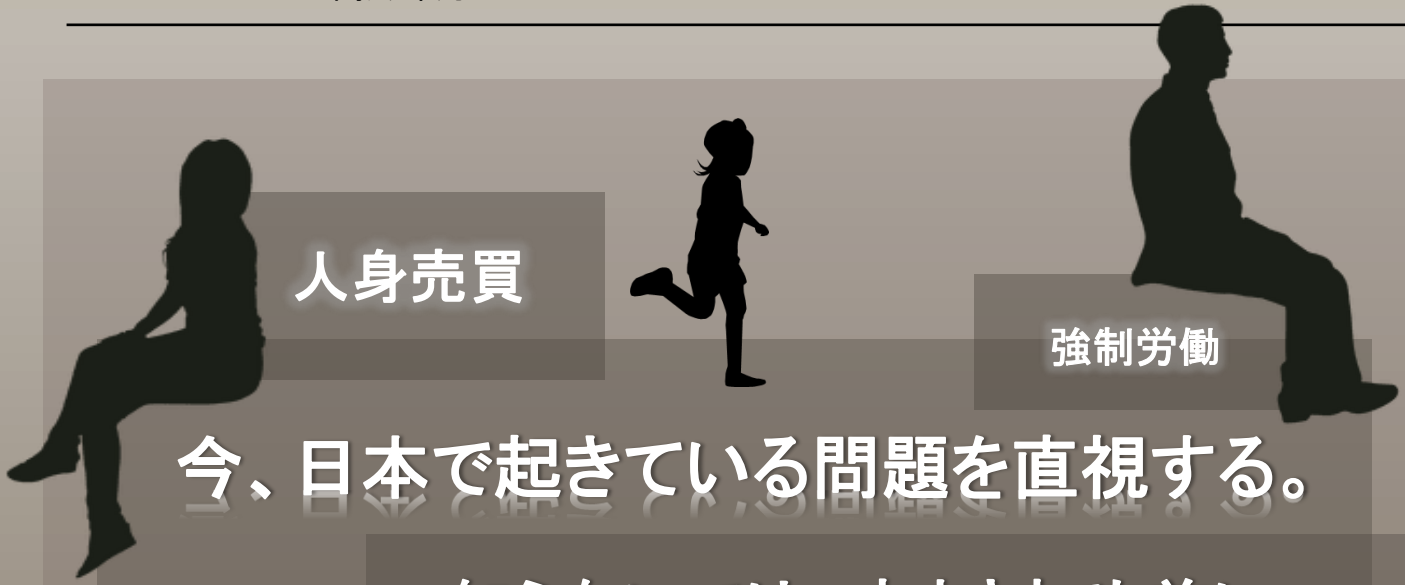
ZoomURL▼

[https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZAkd-2prjwvG9y5S4InnMvSOd4rwrD0Tcn8](https://us02web.zoom.us/join/join?from=addon&url=https://us02web.zoom.us/join/join?from=addon&url=https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZAkd-2prjwvG9y5S4InnMvSOd4rwrD0Tcn8)

プログラム (敬称略)

司会 和田恵久巳 (立正佼成会 国際宗教協力専任部長)

時 間	内 容
14:00	開会挨拶 宍野史生 (神道扶桑教管長)
14:10	基調講演 『人身取引とは？その現状と求められる行動』(仮) 田中雅子 (上智大学総合グローバル学部教授)
14:55	質疑応答
15:05	休 憩
15:15	パネルディスカッション 『今、私にできることとは』 コーディネーター 根本信博 (立正佼成会 時務部主席) パネリスト① エルガ・ジョアン・サラプン ※同時通訳あり (諸宗教間対話インスティテュート所長、インドネシア) パネリスト② 弘田しずえ (ベリス・メルセス宣教修道女会) パネリスト③ 大西英玄 (音羽山清水寺 執事補)
16:15	パネル・フロアーディスカッション
16:55	閉会挨拶 橋本伸作 (大本東京本部 東京宣教センター次長)
17:00	閉会・終了



人身売買

強制労働

今、日本で起きている問題を直視する。

知らないでは、すまされぬ前に…

性的搾取

犯罪強要

(公財)世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会 植田、菅沼、人見
〒166-0012 東京都杉並区和田2-7-1 普門メディアセンター 3F
TEL: 03 3384 2337 FAX: 03 3383 7993 /E mail: rfpj-info@wcrp.or.jp